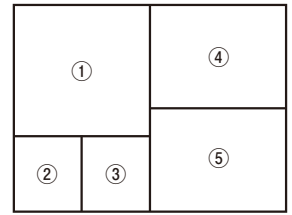


千葉県のポテンシャル

第61回中小企業団体全国大会
お待ちしております



- ① 幕張新都心
- ② 東葛テクノプラザ
- ③ かずさアカデミアパーク
- ④ 成田エアポート
- ⑤ 東京湾アクアライン



三方を海に囲まれた千葉県。太平洋側では黒潮と親潮が交わるため、さまざまな種類の魚介類が水揚げされます。さらに、温暖な気候により人々は畜産や農産品の改良に工夫を重ね豊かな実りを得てきました。一方、工業製品の出荷額も商品販売額も千葉県は全国有数の地位を占めております。

千葉県の県土は神奈川県と東京都を合わせたよりも広いのです。県内総生産は全国第7位、農産出荷額は第2位、海面漁業漁獲量は第7位、製造品出荷額等第7位、商品販売額第9位とすべての分野で全国トップ10に入っているのは千葉県だけだそうです。

また、成田国際空港の旅客数は世界第7位、航空貨物取扱量は世界第3位です。さらに年間1千万人を超える観光客が訪れる施設が東京ディズニーリゾートと成田山新勝寺と二つもあります。このほか、海ほたるPAや幕張メッセも県の人口（618万人）を上回る多くの人々が訪れています。

幕張新都心

平成元年に幕張メッセの開業とともにスタートした幕張新都心が、

今年20周年を迎えました。

そして、この幕張メッセイベントホールを舞台に、第61回中小企業団体全国大会が今月19日に開催されます。大会は、わが国の経済構造が激変する中で、中小企業が連携の環を広げて中小企業組合組織をより強固にする契機とするために「激動のとき 今こそ發揮 団結の力！」をキャッチフレーズに、自らの決意を表明するとともに、国等に対して中小企業組合を中心とする連携組織の成果を示し、これら連携組織を通じた中小企業の振興・発展が豊かな社会の実現を図るための礎であることを千葉県から全国に発信するものです。

東葛テクノプラザ

東京大学や千葉大学など世界の

トップレベルの学術研究機関がくばEIX沿線に立地して国際学術都市を形成しています。

その中核施設の一つとして設置されたのが東葛テクノプラザです。テクノプラザは県内の中小企業の支援機関として県内の理工系大学や産業支援技術研究所等との連携のもとに、新技術やシステムの導入のための技術アドバイス、共同研究をコーディネートしています。

かずさアカデミアパーク

かずさアカデミアパークは東京湾アクアライン等の幹線道路網の整備により、大きな可能性を有する上総丘陵に、研究開発機能の集積を図る研究開発クラスターです。

現在「かずさDNA研究所」をはじめ、バイオテクノロジー、情

報通信、新素材など先端技術産業分野の研究が集積する国際的な水準を誇るサイエンスパークです。

成田エアポート

成田国際空港は開港後31年を経て今年の10月22日には、やっと平沼滑走路の延伸によりジャンボ機も発着可能な滑走路が2本になったことにより、世界へつながるゲートウェイとなりました。

さらに、来年には東京都心と成田を最速36分で結ぶ「成田新高速鉄道」が開業する予定で、県内の沿線エリアは東京・成田スカイゲイトシティに生まれ変わるものと期待されています。

東京湾アクアライン

木更津市と川崎市との間をわす

か15分で結ぶ自動車専用道路で、川崎側の9・6歳がトンネル、木更津側の4・4歳が橋になっており、その境の人工島には世界でも珍しい海上に浮かぶ「海ほたる」PAが設けられています。

アクアラインの開通によって、千葉県の半島性が解消されたために対岸地域との文化交流が盛んになり、首都圏の物流が一層活発になりました。

8月からはETC車に限り通行料金を平日・休日問わず普通車800円など全車種にわたって引き下げる社会実験を実施しています。ますます近くなった千葉県に、東京湾をひと歩き、ぜひおこしく下さい。

今月19日の「中小企業団体全国大会」お待ちしております。

